

第4回

# SATOYAMA市民フォーラム

さとやま

～木津北地区の生き物たち～

とき **3月19日(土) 午前10時～正午**

ところ **木津川市役所 1階 住民活動スペース**

学研地区唯一のさとやまである「木津北地区」は、多数の人口を抱える関西文化学術研究都市にありながら、カスミサンショウウオやオオタカといった希少な生物に代表される「さとやま」の豊かな自然が残されています。一方、都市的開発が中止となり、土地の適切な維持管理がされなくなったことによる自然の荒廃にも直面しています。

今回、この木津北地区において生息する生物について、1年を通して調査を実施しましたので、その調査の報告を行うとともに、カスミサンショウウオについての論文発表を行うフォーラムを開催します。



カスミサンショウウオ

○ 内容 \* **木津北地区活動団体のパネル展示** 地区内で活動している団体紹介のパネル展示を行います。

\* **講演**

10:10～10:55 (1)「木津北地区のカスミサンショウウオが必要とする生息環境」— 修士論文から



**吉岡 憲成 氏**

プロフィール)

1989年生まれ大阪府在住。京大大学院農学研究科卒業後、株式会社環境総合テクノスに就職。

学生時代は、木津北地区をくまなく歩き、カスミサンショウウオの生息環境について調べまわり、現在仕事ではその経験も活かしながら、野生動植物の調査の他、自然公園計画や野生動物の保護管理に関する業務に携わる。

11:00～11:50 (2)「ボランティアの人が育む木津北地区の生き物」— 平成27年度木津北地区生物調査の結果から



**栗本 修滋 氏**

プロフィール)

1950年生まれ大阪府在住。株式会社共同設計企画代表取締役、大阪大学環境イノベーションデザインセンター特任教授、大阪府森林組合代表理事組合長。

技術士(森林部門、建設部門)、地域環境の保全・創出に関するコンサルタント、森林保全、湿地保全、災害地の復元、人工改変地の復元などを専門としている。

○ **参加費** 無 料

○ **申込方法** 事前の申込は、不要です。

○ **主催** 木津川市地域連携保全活動応援団

○ **後援** 木津川市・木津川市教育委員会

お問い合わせ **木津川市役所**  
都市計画課 木津北地区保全推進室 **TEL:0774-75-1222**

E-mail: [kizukita@city.kizugawa.lg.jp](mailto:kizukita@city.kizugawa.lg.jp)

HP: <http://www.city.kizugawa.lg.jp/index.cfm/6,13156,88.html>

※リンク先によっては、開山山のことや水のページへと繋がっていきま